

かがわスマートグリーン・バンク（太陽光発電） J-クレジット購入者の募集について 【令和6年度認証分】（第2次）

香川県では、ご家庭の太陽光発電設備によるCO₂削減量を取りまとめ、国のJ-クレジット制度（※）を利用してクレジット化し、売却して得られる収益を県内の環境保全活動等に活用する取組みを実施しています。

下記募集期間で、令和6年度に認証されたクレジットの第2次募集を行います。

（※）J-クレジット制度とは、再生可能エネルギー等による温室効果ガスの排出削減量を「クレジット」として国が認証する制度です。

▼ J-クレジット販売概要

販売数量 : 813t-CO₂

募集期間 : 第2期販売 令和7年11月4日（火）～12月26日（金）（必着）

申込方法 : 所定の購入申込書を「香川県電子申請・届出システム」による電子申請、持参、郵送のいずれかの方法で環境政策課までご提出ください。

購入者決定 : 最低売却単価（非公表）以上の希望単価を提示した方のうち、希望単価が高い順に購入予定者を決定します。

※希望単価が同額の場合は、希望数量が多い順に決定します。

香川県HP
J-クレジット
購入者募集



【募集HP】 <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/chikyu/saiene/sumaguribaikyaku.html>

▼ J-クレジット購入のメリット

環境貢献企業としてのPR効果

- J-クレジットの購入代金は、香川県の環境保全事業等に活用されることから、CSR活動（環境貢献活動）のPRに活用できます。
- クレジット購入実績を公表することにより、環境意識の高い企業であることをPRできます。
- 県ホームページへの掲載等によるPRが期待できます。

企業活動報告への活用

購入したクレジットは、様々な報告制度において活用することで、企業価値の向上につながります。	クレジットの種類	温対法の報告	CDP質問書	SBT	RE100	SHIFT事業
	太陽光発電	○	○	○	○	○

カーボン・オフセットへの活用

- 企業活動や商品製造において排出されるCO₂を埋合せ（オフセット）することで、環境への貢献をPRすることができ、企業や製品・サービスの差別化・ブランディングに利用できます。
- 【オフセットの事例は、裏面をご覧ください】

【お問い合わせ先】 香川県 環境森林部 環境政策課 カーボンニュートラル推進室
〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1-10
Tel: 087-832-3216
Mail: kankyoseisaku@pref.kagawa.lg.jp

▼ 売却手続の流れ

① 購入申込書の提出

○所定の購入申込書に、購入希望数量及び購入希望単価等の必要事項を記載のうえ、環境政策課宛てにご提出ください。

※「香川県（かがわスマートグリーン・バンク（太陽光発電））クレジット売却要領」をご確認のうえ、「香川県電子申請・届出システム」による電子申請、持参、郵送のいずれかの方法でご提出願います。なお、転売目的の購入はできません。

② 購入予定者の決定

○県は、購入申込書の内容を確認のうえ、購入予定者を決定いたします。

○県から、購入希望者に結果通知を送付します。

③ 売買契約締結及びクレジット移転

○購入予定者は、県と売買契約を締結した後、代金を納入していただきます。

○県が、Ｊ-クレジット登録簿上のクレジット移転（無効化）手続きを行います。

▼ オフセットの事例

（１）オフセット商品・サービスの提供

企業が商品の製造・輸送を行う際やサービスを提供する際に発生するＣＯ２排出量をオフセットすることで、環境に配慮した付加価値の高い製品・サービスを提供できます。

（２）会議・イベント開催のオフセット

コンサートや国際会議、各種展示会などのイベント主催者が、その開催に伴って排出されるＣＯ２排出量をオフセットすることで、環境に配慮した会議・イベントを開催できます。

（３）自己活動のオフセット

企業の活動に関して発生するＣＯ２排出量（例：オフィスビルの電気使用量や施設稼働に伴う環境負荷等）をオフセットすることで、環境意識の高い企業として差別化を図れます。

▼ 香川県のＪ-クレジット活用事業の仕組み

